

“全数把握見直し”医療現場の受け止めは？重症リスク患者の見落としへの懸念も

8/29(月) 21:11 北陸放送

新型コロナウイルス患者の発生届を介した全数把握の見直しは、導入するかどうかを都道府県ごとに選べるようにしたことで混乱を招いた。厚生労働省内には「説明不足だった」と反省の声がある一方、「ハシゴを外された」と恨み節も漏れる。全数把握の見直しは、限られた医療資源を重症化リスクの高い人に集中させるためのもので、政府は「ウィズコロナ」に向け、感染が落ち着けば全国一律に導入することを検討してきた。

また、発生届の提出を高齢者らに限定しても、引きつづき感染動向を分析できるよう、対象外の患者についても総数は把握することをめざした。ただ、総数を把握するには、感染者情報把握システム「ハーシス」の改修が必要だった。一方、全国知事会と日本医師会からは、すぐに発熱外来と保健所の発生届による事務負担を軽減するよう求められていた。

そこで厚労省は 24 日、総数の報告をファクスやメールで代替できる都道府県については、ハーシスの改修を待たず、「緊急避難措置」として発生届の対象を限定できると発表した。そして、各知事からは「自治体に丸投げだ」「なぜ全国一律にやらないのか」と批判された。ある厚労省幹部は『「近く全国一律に導入する方針だ』と、もっとはっきり説明していればこれほどの混乱は招かなかった』と悔やむ。

ウィズコロナに向けて、全数把握の見直しだけでなく、陽性者の療養期間の見直しなどほかの政策とパッケージで検討しているため、この時点では実現性を明言しづらかったという。混乱を収めようと岸田文雄首相は 27 日、記者団に「もとより全国一律で導入することを基本として考えている」と述べた。いま新規感染者数は減少局面に入りつつある。別の幹部は「もっと早く打ち出せていれば、事務負担を減らす効果はさらに大きく、手をあげる自治体も多かったらう」と話す。また、紙やメールによる総数の届け出が、医療機関の新たな負担になることを懸念する都道府県も多い、とみている。

今日の y o u t u b e 紹介下線をクリック

●オミクロン株“重症化しにくい”のに死者増加 身動き取れず…増える衰弱死

<https://news.yahoo.co.jp/articles/422f2bcc17a4c150afd46b34229377b3d3e5aac>

●全数把握「全国一律」へわずか3日で方針転換 岸田総理の意図は？

<https://news.yahoo.co.jp/articles/fb6f2bc7b29c178e1f9a32d45a813587e5fef697>

●“第7波”スタッフ60人出勤できず 医療現場の最前線は今… 愛媛

<https://news.yahoo.co.jp/articles/93ddae16326ab2f11cbcf29df6c51590faa1576d>

●岩手県医師会が緊急会見 医療現場も感染拡大 診療体制に影響

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6233d9da6d0dcc672bc455e1d249a8ea73962c1d>

●加藤勝信厚生労働大臣に直接聞いてみた全数把握の見直しは？「今後の行動制限は？」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/60bd00c2f06b39dea8ad25cb91adb86588341800>

●「全数把握」見直しへ 富山の医療現場は今

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4ee12534544d497d69d3038a54fa3e9ca96ffd23>

●「全数把握」見直さず従来運用継続へ【静岡】

<https://news.yahoo.co.jp/articles/14a9393d7849b51d10d85d639cae977eaac0ac81>

今日のPDF紹介下線をクリック

●倉田真由美 医療従事者への投稿が大炎上！5000件の罵声、脅迫相次ぐも「コロナ感染者責める社会は許せない」

●コロナ広める救急隊員は病院内コンビニ利用お断り？差別だ病院否定も消えぬ疑心暗鬼

●「かえって医療崩壊招く」「全数把握」見直し検討で医療現場が抱くジレンマ【新潟発】